

資料番号		45-01-001-07	45-01-004-04	45-01-004-04	45-01-015-11
調査年月日		2005/10/4	2005/9/27	2016/12/6	2016/12/6
調査者		生谷 吉男	生谷 吉男	佐藤 忠孝	佐藤 忠孝
名称		英国捺染模様綿布	英国捺染模様綿布	英国捺染模様綿布	英国捺染模様綿布
糸	素材	木綿	木綿	綿	綿
	タテ			80	80
	ヌキ			76	80
色	地色	地色 黒 花模様は赤、細かい水玉の白	地色 白 模様に青、紺	3色(紺、青、白)	
	染料・顔料				
	タテ ヌキ				
加工技法	織技法	綿平織	綿平織	平織	平織
	染技法	地染めしたものに白抜染している。その部分には白い顔料様のものが多く付いており、白部分は裏面まで届いていない。赤部分は白部分の上にオーバーされており、顔料が捺染されている。	白抜きの青色地捺染で花柄に紺色のオーバー捺染がされている。ローラー捺染染めで顔料で捺染されている。裏糊のコーティング	ローラー捺染、直接捺染	ローラー捺染、直接捺染
	その他				
文様		全面細かい水玉柄に赤花柄があり、白抜染にオーバーにより白部分に赤色花柄を捺染している。	幾何柄、白抜きの地捺染にオーバーにより紺色花柄	乱仁丹玉と花	乱仁丹玉と二重円
形状		裂地	裂地	裂地	裂地
用途		服地	服地	服地	服地
特記事項					
調査所見				仁丹玉は「白残し」。捺染順は1)花白、2)花紺、3)地青と思われる。「地青」は仁丹玉模様の全面柄。ランダムな配置に生じがちな偏りがなく、ミル彫刻と思われるが素晴らしい出来栄である。現在主流となっている写真彫刻技法では、「継ぎ目」の解消は至難の技であろう。	地紋の仁丹玉はランダムな配置を基調としながらも比較的均一に割り付けられているためか「地紋の斑」が全く見受けられない。ミル彫刻と思われるが、見事な出来栄である。
製作地					
製作年					
織名称					
法量	縦	55	108	110	100
	横	112	108	100	110
	織耳				
備考			AN45は地捺染が多い。		
